花野たより

認定NPO法人阿蘇花野協会会報誌
VOL. 69号　2025年6月20日発行
2025. 夏号

活動報告

令和７年度　**春の阿蘇野の花観察会**
2025年4月29日

春の草刈り
2025年６月１日

初夏の阿蘇野の花観察会
2025年6月7･8日

参加募集

令和７年度　**夏の阿蘇野の花観察会**
2025年7月5･6日

盛夏の阿蘇野の花観察会
2025年8月2･3日

皆様へのお願い

入会金の改定、寄付金のお願い

ベニバナヤマシャクヤク（2025年6月7日）

活動報告

春の阿蘇野の花観察会

▶2025年４月29日（火・昭和の日）、春の阿蘇野の花観察会を実施しました。今年度最初の観察会は、これまでで最も多い81名の参加者で、大人数になりました（参加申込者は94名）。

▶今年の春は、野の花の花期が例年に比べ１週間ほど遅く、去年は同じ日に花を見ることができなかったキスミレがちょうど満開の時期を迎えていました。去年は例年より１週間ほど早かったため、去年と比べると半月ほど花期に差がありました。最近は、花期が早くなる傾向だったのですが、冬に寒いと花期は遅れるようです。なお、この観察会では２班に分けて実施しましたが、それでも40名ずつになり、後ろの方では説明が聞こえないなどの声もありました。このため、初夏の観察会から土・日の2日間の開催とし、雨天でも実施することにしています。

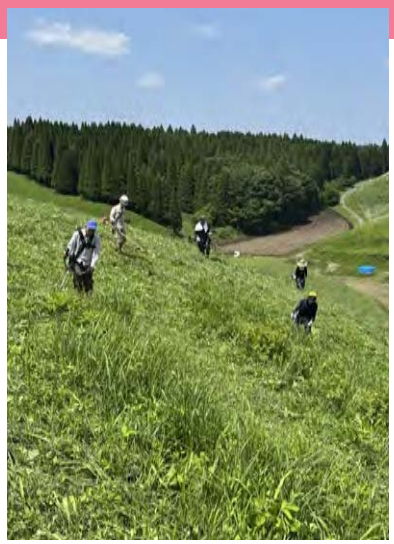
▶また、５月３日（土）には、西日本新聞読者対象の観察会も実施しました。こちらは、10名の参加と少人数でしたが、遠く福岡方面からの参加で、キスミレやサクラスミレなど春の野の花たちを楽しんでいただきました。

サクラソウ

キスミレ

ツクシショオガマ

春の草刈り　～ラジコン草刈機が活躍～



ラジコン草刈機による刈取り

▶2025年６月１日（日）、春の草刈りを実施しました。これまで茅葺屋根用の茅束を取るために「茅野」として維持・管理してきた場所について、野焼きを中止して「花野」として管理するため、ススキの勢いを抑える目的で春の草刈りを行いました。

▶今年は２回目で、18人が参加してたくさんの面積の草を刈ることができました。切戻しや摘芯と同様の効果をめざして、高刈り（地面から10cmほどで切る）をするため、あっという間に刈り取られていきました。

▶また、今年も一昨年セブン-イレブン活動助成、TOYOゴム自然環境基金を利用して購入したラジコン草刈機「共立RCM600」も稼働して30度ほどある斜面を、スイスイと刈っていきました。

初夏の阿蘇野の花観察会

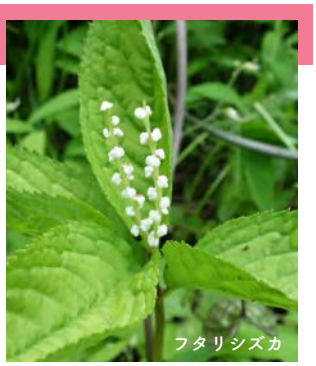
▶2025年6月7日（土）と翌８日（日）、認定NPO法人阿蘇花野協会の「初夏の阿蘇野の花観察会」を２日に分けて開催しました。梅雨直前の阿蘇。気温は高くなりましたが、雨は降らず、なんとか最後まで天候はもってくれました。

▶近年、当NPOの会員数も400名を越え、観察会への参加者も増えています。あまり多くなると心配もありますので、今回から２日に分けての実施をしてみました。１日目は43名、２日目は24名、合計67名の参加となりました。。

▶天候が不安定なこともあってか、今年は開花時期がやや遅くなっているようです。それでも、ベニバナヤマシャクヤクを始めとして多くの貴重な植物を観察することが出来ました。

ベニバナヤマシャクヤク

ハナイカダ


フタリシズカ

６月７日の参加者

６月８日の参加者

参加募集

ノハナショウブ

令和７年度
夏・盛夏の「阿蘇野の花観察会」のご案内

令和７年度の夏・盛夏の阿蘇野の花観察会を下記の日程で行います。
７月の観察会ではヒメユリやノハナショウブ、ユウスゲなどが咲き誇る初夏の草原を観察します。
また、８月の観察会では、カワラナデシコやオミナエシなどの秋の七草やヤツシロソウ、ツクシトラノオなど阿蘇でしか見ることのできない植物を観察します。

ユウスゲ

ヒメユリ

期　　日：夏の阿蘇野の花観察会　2025年７月５日（土）・６日（日）
　　盛夏の阿蘇野の花観察会　2025年８月２日（土）・３日（日）
　　（雨天でも実施予定、ただし大雨警報等の警報発令の場合は中止）
場　　所：Pro Natura Reserve阿蘇花野トラスト（阿蘇郡高森町野尻）
時　　間：午前１０時～１２時
参加募集：各３０名程度
集合場所：阿蘇花野トラスト駐車場（放牧地内の駐車場）
　　＜９時５０分までに集合してください。＞
内　　容：阿蘇の野の花の観察および野の花パトロール
持 ち 物　弁当、飲物、帽子、軍手、メモ帳、筆記具など
　　スマホかタブレット（お持ちであれば）

- 参加者にはボランティア保険をかけます。
  参加希望の方は、阿蘇花野協会事務局まで、e-mailか電話、FAXにて、参加日・住所・氏名・電話番号を明記の上、夏の観察会は７月２日（水）、盛夏の観察会は７月３０日（水）までにお申し込み下さい。
  ◆電話　：０９６－２４０－２９０６　◆FAX　：０９６－３００－３３３９
  ◆e-mail：info@asohanano.com

- 秋の阿蘇野の花観察会は９月１３日(土)の予定です。また、防火帯づくり・草刈り・草集め・刈草焼きの作業を、９月から１０月にかけて実施する予定です。詳細は花野たより７０号（８月末発行）にて募集案内いたしますので、こちらもぜひご参加ください。

当日の実施確認について
大雨・台風などの時には中止いたします。当日の実施の有無は朝６時以降に、事務局（TEL:096-240-2906 e-mail:info@asohanano.com）にお問い合わせください。

「入会金の金額改定」についてのお知らせ

▶阿蘇花野協会では、会の設立当初から入会金1000円で運営を行ってまいりました。入会金は会員用の帽子代とその送料に当てていましたが、昨今の物価上昇で帽子代が800円近くになっていること、ヤマトの宅急便代も500円ほど、さらに返送用の郵便料金も84円から110円へと30%ほど値上げされるなど、現行の入会金では活動を継続していくことが困難になっています。

▶このため、2025年7月1日より入会金を1000円から3000円に改定させていただきます。出費多端の折とは存じますが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「ご寄付」についてのお願い

▶阿蘇花野協会の観察会では、第１回以来参加費を徴収せずに行ってまいりました。しかしながら、近年会員数の増加に伴って観察会の参加者が100名近くになってきて、保険料や資料代の負担が大きいものとなってきました。

▶そのため初夏の観察会では、皆様の「お心遣い」として協力金を募ったところ、多額の寄付をいただきました。夏の観察会以降も、観察会の運営および野の花保全のために、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

INFORMATION

本年度の活動スケジュールです。

NPO法人阿蘇花野協会の令和7（2025）年度スケジュールは、下記のとおりです。
各活動については事前にご案内をお送りし、参加者確定の上で実施いたします。ふるって、ご参加ください。

●阿蘇野の花観察会　●草刈り・防火帯作り　■会報誌発行　★調査研究活動

2025年度の活動スケジュール

4月	●春の阿蘇野の花観察会　4月29日（火・昭和の日）　予備日：4月30日（水）　※小雨決行 阿蘇花野トラスト地　サクラソウ、フクジュソウ、キスミレ、ヒトリシズカなど　済
5月	●春の草刈り　5月17日（土）　予備日：5月18日（日）　済
6月	●初夏の阿蘇野の花観察会　6月7日（土）　予備日：6月8日（日）　済 阿蘇花野トラスト地　ハナシノブ、ベニバナヤマシャクヤク、ツレサギソウなど ■会報誌「花野たより Vol. 69」発行　本号
7月	●夏の阿蘇野の花観察会　7月5日（土）　予備日：7月6日（日）　募集 阿蘇花野トラスト地　ヒメユリ、ツクシマツモト、ユウスゲ、ノハナショウブなど
8月	●盛夏の阿蘇野の花観察会　8月2日（土）　予備日：8月3日（日）　募集 阿蘇花野トラスト地　ヤツシロソウ、カワラナデシコ、オミナエシ、ワレモコウなど ■会報誌「花野たより Vol. 70」発行
9月	●秋の阿蘇野の花観察会　9月13日（土）　予備日：9月14日（日） 阿蘇花野トラスト　ハナカズラ、イヌハギ、シオン、オオユウガギク、ヤマジノギクなど ●防火帯作り　9月20日（土） ●県支援事業　防火帯作り・防火帯焼き　9月下旬
10月	●草刈り　10月4日（土）　予備日：10月5日（日） ●草集め　10月11日（土）　予備日：10月12日（日） ●刈干パック作り　10月～
11月	●刈草焼き　11月8日（土）　予備日：11月9日（日）
1月	●茅刈り講習会　1月下旬 ■会報誌「花野たより Vol. 71」発行
2月	●茅刈り　2月～3月
3月	■会報誌「花野たより Vol. 72」発行

阿蘇花野協会は、下記の各団体からの寄付・助成金・補助金を受け、活動しています

社団法人 日本ナショナル・トラスト協会
The Association of National Trusts in Japan

pro natura Foundation Japan
財団法人 自然保護助成基金

TOYO TIRES
公益社団法人日本フィランソロピー協会
TOYO ゴムグループ環境基金

一般財団法人
セブン-イレブン記念財団

環境省
Ministry of the Environment

PASONA

発行
AFA Aso flower field association
認定NPO法人
阿蘇花野協会
〒862-0912　熊本市東区錦ケ丘３番15号
TEL：096-240-2906　FAX：096-300-3339

今号では入会金や寄付についてのお知らせやお願いをさせていただきました。ありがたいことに会員数も増えつづけているのですが、同時に観察会などの開催にあたっての安全性なども気がかりです。皆様のご理解ご協力をあらためてお願いします。また暑い日々がやってきますね。ご自愛ください。

moriairs2405@gmail.com（広報担当：森）